



国際ロータリー第2500地区第3分区

Asahikawa Morning Rotary Club

旭川モーニングロータリークラブ会報



ホームページ <http://www.asahikawamrc.com/>

第1101回例会 № 15

10月の月間テーマ **経済と地域社会の発展月間・米山月間**

平成28年10月27日（木） AM18:00～20:30

本日の例会プログラム3クラブ合同例会（東北RC）

場所 アートホテルズ 2F ローアン

旭川東北・旭川東・旭川モーニングロータリークラブ 合同例会



旭川東北RC 岩田谷 隆 会長挨拶

皆さんこんばんわ。今日は今年度2回目の親子・兄弟3クラブ合同例会です。常日頃 私どもの会員が皆様片に大変お世話になっております。特に先週の北見市でのクラブの会員皆様片にお世話に成りました事、この場で心より感謝申し上げます。

さて本日の例会ではゲストとしてタイ国3330地区VTTチームリーダーユッタキート・マナジト様はじめ4名のチームメンバーを迎えての例会となりました。先程お話ししました通りこの後の懇親会で久木VTT地区委員長よりお話をいただき 又メンバーより自己紹介をいただく事になっておりますが、2500地区でのVTTは皆さんご存知の通り今回で2回目となります。

前回は2013-14年度葎本正美ガバナーの時に同じく3330地区ブーケットとの6つの重点分野の中の「疫病予防と治療」に関する歯科医療チームの交換でありました。

北RC森山先生をリーダーとして世界で最初のグローバル補助金でのVTTでした。6万ドルで歯科ユニット設置と子供達へのむし歯予防指導を行ってまいりました。

今夜の合同例会はタイ国との交流をふまえ、大変意義深い例会となります様お願い申し上げます。

旭川東RC 前田 高志 会長挨拶

3クラブ会員の皆さんこんばんは。VTTチームの皆さんようこそ旭川にお越し頂きました。本日の3クラブ合同夜間例会を開催するに当たり、旭川東北RCの皆様のごホストとしてお願いしておりますので楽しい時間を過ごせるよう宜しくお願いします。先週は地区大会が北見市で開催されご出席されました皆さん大変お疲れ様でした。約1,200名登録があり有意義な大会であったと思います。本日もご出席のRI第3330地区タイ国ブーケットより来日されていますVTTチームの方々のご紹介があり、「環境問題」をテーマに職業研修されているとのことです。地区ロータリー財団「未来の夢計画」での活動プログラムですが、担当されている久木委員長、竹内委員には大変なご苦労に対しまして敬意と感謝を申し上げます。私も2009年～10年の山本ガバナー年度にGSE委員会を担当した経験があります。モーニングクラブ竹村さんもチームリーダーとして派遣の経験を持っておられ、過去には第3分区内でも色々クラブでお世話になった実績があります。この度のVTT委員会のプログラムが有意義かつ成功裏に終わられることを祈念申し上げます。また今週土曜日のフェアウェルパーティーにも当クラブから出席させて頂きませんが、実りある報告をして頂けることを期待申し上げます。



皆さん今晩は、旭川東北RCの皆さんホスト有難うございます。

先週の北見での地区大会過密なスケジュール大変ご苦労様でした。また、3330地区からのV T Tメンバーも出席して頂いて居ますが V T Tメンバー サバイディールークラブ（元気ですか）コップクン クラブ（有難うございます）先日の北見の地区大会でD3330のV T Tメンバーの中に一昨年度（2014～15）にカンチャナブリRCとのGGPで小学校13校に水の浄化装置を設置現地訪問時に通訳として協力して頂いたツイさんに会え懐かしく感動しメンバーとも親睦が密に出来ました。

今年度、私は会長挨拶を会長の時間として ロータリーの原点は何か。ロータリーの定義、例会の意義と出席の重要性などについてシリーズとして紹介させて頂いて居ります。

原始ロータリーにおける例会出席は、友情の証でもありました。四回も続けて休むような人から友情を期待することはできないという理由から、連続休会、即、退会という結論がでたのに違いありません。現在のロータリーでも、例会出席が友情の証であることには変りはありませんが、その理由だけで、例会出席の意義を説明するには些か無理が有る様であります。

先ず、もしも、例会を休んだとしたら、どのような弊害が生じるかを考えてみたいと思います。

例会にはその地域のあらゆる職業の横断面を代表する会員が出席していますから、あなたが休むことによって、他の会員は、あなたの職業に関する情報が得られなくなると同時に、あなたもあなた以外のあらゆる業種の情報が得られなくなることになります。

その意味では、例会出席は特権であると同時に、極めて重要な義務でもあり、仕事に支障をきたさない範囲で出席するという理屈は通りません。むしろ安心して例会に出席できるように環境を整備すべきであり、ロータリアンにはそのように配慮できる裁量権があるはずで。義務として例会に出席して、そこで生じた仕事のタイムロスを憂うのではなく、特権として出席した例会で得られるものの方が、あなたやあなたの会社やあなたの業界にとって遥かに大きいということを自覚しなければなりません。万一、真面目に事業を営み、ロータリー運動を推進しているロータリアンが、事業の不振のために破産するような事態があるとすれば、それはロータリー運動そのものが否定されることを意味します。

ロータリアンの事業の安定化を図る方策は、物質的互恵から精神的互恵を経て、職業奉仕の実践に移行し現在に至っている訳ですから奉仕哲学を探究しつつ、永年のロータリー活動を通じて蓄積された膨大な情報こそ、ロータリアンの事業を発展させ、企業経営を健全化に導く貴重な情報とも言えるのではないのでしょうか。

旭川モーニングRC 出席報告

* 本日の出席	第1101回例会	総員	27名
	10月 27 日	出席	15名
		出席率	55.56%
* 修正出席	第1099回例会	総員	27名
	10月 13 日	出席	21名
		出席率	77.78%
* ビジター	旭川 RC 1名		
	旭川西RC 3名		
* メークアップ	10月27日 小林睦明（旭川東RC）		

